



2014年10月8日

## **BMW i3 が、2014-2015 日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいて、 栄えある 10 ベスト・カーに選出。**

➤ **BMW グループからの 10 ベスト・カーの選出は 5 年連続。**

電気自動車 BMW i3(アイ・スリー)が、名誉ある、日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会主催の 2014-2015 日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいて、並みいる強豪をおさえ、栄えある 10 ベスト・カーに選出された。

2014-2015 日本カー・オブ・ザ・イヤーには、選考対象となる 2013 年 11 月 1 日から 2014 年 9 月 30 日までに発表または発売された国産車、輸入車から 38 モデルものノミネートがあったが、BMW i3 は一次選考において、上位 10 モデルとなる 10 ベスト・カーの栄冠に輝いた。

BMW グループにおいては、一昨年の 2012-2013 日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいて、高効率ガソリン・エンジン、クリーン・ディーゼル・エンジン、ハイブリッド・システムと 3 つのパワー・トレインをラインアップに持つ BMW 3 シリーズが輸入車の頂点となるインポート・カー・オブ・ザ・イヤーに輝いている。

BMW グループにおける過去 5 年連続での 10 ベスト・カー受賞歴は、下記の通りである。

- 2010-2011 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW 5 シリーズ
- 2011-2012 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW 1 シリーズ
- 2012-2013 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW 3 シリーズ  
(インポート・カー・オブ・ザ・イヤー)
- 2013-2014 日本カー・オブ・ザ・イヤー: MINI ペースマン
- 2014-2015 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW i3

### **BMW i3 について(数値は参考値)**

- 最大出力 125kW/170ps、最大トルク 250Nm を発生する電気モーターおよび総電力量 22kWh のリチウムイオン電池を搭載し、7.2 秒の 0-100km/h 加速をゼロ・エミッション走行で実現。
- 一回の充電で、約 160km までの走行が可能。走行モードを ECO PRO(エコ・プロ)モードにする事により約 180km、ECO PRO+(プラス)にする事により約 200km まで航続距離を延ばす事が可能(実用走行を想定した BMW 社内基準)。
- レンジ・エクステンダー(発電用エンジン)搭載モデルにおいては、航続距離を約 300km まで延ばす事が可能。
- 日本仕様の BMW i3 は CHAdeMO(チャデモ)方式の急速充電に対応している。急速充電の利用により、約 30 分で 80%充電が可能となる。通常使用する自宅や勤務先で

の普通充電の場合は、約 8 時間で満充電となる。

- 車両寸法は日本の機械式駐車場の利用が可能となるよう、全幅 1,775mm、全高 1,550mm を実現。

### 日本カー・オブ・ザ・イヤーについて

市販を前提として日本国内で発表される乗用車の中から、年間を通じて最も優秀な乗用車を選定し、その乗用車に日本カー・オブ・ザ・イヤーのタイトルを与え、その開発・製造事業者を称えることにより、一層の性能・品質・安全の向上を促すと共に業界発展と地球環境保護、交通安全に寄与することを目的に設立されている。日本において、また、世界からも注目されるカー・オブ・ザ・イヤーの一つであり、1980 年の第一回から数え、本年は第 35 回目となる。

日本カー・オブ・ザ・イヤーは実行委員、評議員、選考委員で構成されている。実行委員は自動車雑誌、自動車関係の記事を積極的に扱っている一般雑誌、紙、放送、Web 媒体などの媒体本位で構成され、その実行委員から推薦を受けた 59 名が選考委員となり、厳正な投票が行なわれる。

定められている章典は、以下の通り。

- 日本カー・オブ・ザ・イヤー  
最も優れた乗用車一台にのみ与えられる。
- インポート・カー・オブ・ザ・イヤー  
日本カー・オブ・ザ・イヤーに日本国産車が選出された場合、最も優れた輸入乗用車一台にのみ与えられる。
- 10 ベスト・カー  
該当年度における最も優れた 10 車種の乗用車に与えられる。
- 部門賞  
ノミネートされた全乗用車より、以下の部門賞が与えられる。
  - ◇ イノベーション部門賞  
環境、安全その他の革新技術を、最も持つ乗用車に与えられる。
  - ◇ エモーショナル部門賞  
秀でたデザイン、ドライブ・フィールなどを、最も持つ乗用車に与えられる。
  - ◇ スモールモビリティ部門賞  
最も優れた軽自動車(将来的には超小型モビリティを含む)に与えられる。
  - ◇ 特別賞  
日本カー・オブ・ザ・イヤーとは別に、その年に特別なインパクトを与えた福祉車両、モビリティの発展に貢献した施策/イベント、業界に貢献した功労者などに与えられる。